



## 新しい六甲山小学校の全山縦走について

六甲山地は、中生代白亜紀後期に地下深く生まれた花崗岩がおよそ100万年前から次第に隆起し、今も成長し続けている山塊です。この地球からの贈り物と言える六甲山地を活用して、神戸市では、西は須磨から東は宝塚までを1日で走破する六甲全山縦走を実施してきています。なんと総距離56km、最も標高の高い場所は六甲最高峰で、山頂の高さは931.3mという厳しいコースです。六甲山小学校では、これに倣って、平成3年5月よりこのコースを4つに分け、六甲山ミニ全山縦走として、小学生でも可能な登山を実施してきました。



(火起こしの様子)

平成3年当時から昨年度までのコース

- Aコース・・・須磨浦公園駅～馬の背(須磨アルプス)～妙法寺～高取山～長田神社
- Bコース・・・鶴越駅～菊水山～鍋蓋山～再度公園～新神戸
- Cコース・・・新神戸～摩耶山～学校
- Dコース・・・学校～最高峰～宝塚駅

本年度よりこの4コースの分割の仕方を変更することにしました。

その理由として、2つあげられます。1つ目がBコースの菊水山・鍋蓋山間の登山道の崩落が年々激しくなってきたこと。第2の理由として、須磨浦公園を出発するAコースでは、山上から出発する児童の場合、朝7:20の山上発のケーブルに乗り、帰宅すると17時を過ぎてしまうということで体力面等での負担が大き過ぎることがあげられます。以上の理由により次のようにコースを変更することにしました。(予定)



(火入れ式の様子)

- Aコース・・・須磨浦公園駅～旗振山～馬の背(須磨アルプス)～妙法寺駅
- Bコース・・・鈴蘭台駅～菊水山～丸山～高取山～長田神社
- Cコース・・・学校～(バス)～摩耶山～市ヶ原～再度公園～鍋蓋山～鈴蘭台駅
- Dコース・・・学校～(バス)～ガーデンテラス～最高峰～東六甲縦走路～宝塚駅

それでは今回、11月6日に実施する新しいCコースについてもう少し詳しくご説明します。学校を起点にまず、バスで摩耶山まで移動します。そして市ヶ原まで下山し、再度公園より鍋蓋山を登り、鈴蘭台駅まで下るといいう行程になります。学校には通常で登校し、16時頃に鈴蘭台駅に到着。六甲付近に16時45分前後に到着できればと考えています。

登山は勝ち負けを競わない数少ないスポーツの一つです。登山者1人1人が自身でめあてを設定して楽しむことができるのです。では六甲山小学校で登山を行ってきた理由は何でしょう。体力作りや自然に親しむなどいろいろとあると考えられますが、学校という集団生活の場において考えると、「つらい時にこそ友達と励まし合うことで苦しいことを乗り越えられる強い絆をつくる。」というのが大きな理由の一つかもしれません。コロナ禍においては、他者と協働して課題を解決していく力がまさに必要とされています。友達や教師との関わりの中で、目的に向けて粘り強く取り組む活動を重ねながら、困難な時代を乗り越える素地を涵養してほしいと思います。

校長 森澤 克行



神戸市では、住所地により決められた校区の小学校・中学校(指定学校)に通学していただいています。しかし、相当な理由がある場合は、指定学校の変更ができる場合があります(例えば、「年末に隣の校区に転居するが、3月に卒業予定なので、思い出のある今の学校で卒業したい。」など)。指定学校の変更を希望される場合は、学校へご相談ください。なお、指定学校に関する詳しい基準や手続きについては、神戸市ホームページに記載しています。【神戸市ホームページ <http://www.city.kobe.lg.jp/child/school/area/kouku/>】

2020年11月 予定表			六甲山小学校
日	曜	学校行事	PTA
1	日		校舎西側の林での作業が行われる予定です。 (日時未定)
2	月		
3	火	文化の日	
4	水		
5	木	本振替日	
6	金	3～6年「全山縦走Cコース」学校～掬星台～市が原～鍋蓋山～鈴蘭台	
7	土		
8	日		
9	月		
10	火	全校生「ブナブナ・ブーナ」	
11	水		
12	木		
13	金	スクールカウンセラー相談日 「全山縦走Cコース」予備日	
14	土		
15	日		
16	月		
17	火	3年「港めぐり」	
18	水	新1年生「就学前健康診断」	
19	木		
20	金	幼・1、2年「あおぞらたんけん」「六甲山牧場」	
21	土		
22	日		
23	月	勤労感謝の日	
24	火	「学級懇談会（6校時）」	
25	水		
26	木	6年「修学旅行」	
27	金	6年「修学旅行」 再振替日	
28	土		
29	日		
30	月	「楽しく走ろう会」 神戸ゴルフ倶楽部	

11月24日(火)「学級懇談会」を行います。詳細は後日お伝えします。よろしくお願いいたします。